

脱臭効果抜群の空気清浄機

Nano Wave



機能付き空気清浄機「Nano Wave」II写真IIを開発した。

護施設の最も臭気の強い部屋の脱臭調査でも2時間100%脱臭という結果を弾き出している。

発明者の今井社長は、東京大学、日本T社、ソニー、ウシオライティンクなどでDRAM、レザダイオード、LED等の開発に従事。2015年6月、日本の中小企業支援のために同社を設立した。

現在、「Nano Wave」の製造・販売に当たる強力なネットワークを構築中。そのネットワークで初年度10000台、2年目1万台、3年目2万台の普及を目指す。問い合わせは同社(☎042・426・9022)まで。



動に力を入れてきた。

同製品には、4つの特許技術が搭載されている。

- ①「世界初となる「スビッドinシート」で、不純物(糖タンパク質が凝集したものを)を含んだ尿でも目詰まりせず、従来の2倍のスビッドで吸収する。
- ②「新「サイド引き込みライン」で吸収体が尿を素早く吸収する。特に下層で拡散しながら、吸収体全面を無駄にせず吸収することに特長がある。
- ③「立体ギャザー」を搭載しているため、尿を吸収することで吸収体が膨らみ、立体ギャザーが肌に近づくことで横もれにも対応する。
- ④「真ん中ふくらみ吸収体」で、吸収体がヨレを防いでフィットし、隙間からの尿もれを軽減する。

新開発・大人用排泄ケア

ユニ・チャーム

大人の尿成分に合わせ開発されたユニ・チャーム(株)(東

京都港区、高原豪久社長は、大人用排泄ケア用品「ライフリー」より、岡山大学大学院との共同研究による、尿成分研究成果をいかした軽い尿もれパッド「ライフリーさわやか」を開発された。

「このケアが後でどのような影響があるのか」「私たちが介護のプロなので、明確な根拠をもってサービスを実践しないと、介護の質は上がっていかないと痛切に感じている。」

たという報告もある。



「地域の灯台になる」

社会福祉法人合掌苑「アシステッドナーシング輝の杜」

都心のベッドタウンともいえる横浜市瀬谷区に、ヨーロッパの城壁を思わせる街並み「マークスアリングス」(以下「マーク」)が完成したのが2003年だった。敷地約5万4千㎡、マンション3棟と戸建て住宅で構成され、総戸数は約750戸。屋根瓦は茶色系、建物はクリーム系で統一された格調高い様相は、テレビドラマの撮影にも何度も採用された。

オープンした。そして現在に至るまで15年間、青松マネージャーは「地域の灯台になる」ことを目指してきた。



「地域の皆さまに様々な“ご提案”を仕掛けていきたい」と語る青松統括マネージャー



3階にある空中庭園。ランチパーティー等を行うこともある

ここに至るまで、どのような取り組みを実践してきたのか、青松マネージャーに聞いた。

「アシステッドナーシング」とは?

造語で、「アメリカで言うアシステッドリビング(生活主体の施設)」と「ナーシングホーム(医療、介護中心の施設)」の造語であり、双方の機能を有した施設であり「医療や介護が必要な状態でも住み続けられ、街開きと共に

「住宅型としての「輝の杜」の特長は?」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」

「生活レベルで、ご自分を立て直して頂くことを目標にしている。」